

2014年7月23日

各 位

会 社 名 ソニー株式会社
代 表 者 名 代表執行役 平井 一夫
(コード番号 6758 東証 第1部)
問 合 せ 先 財務部 VP 村上 敦子
(TEL: 03-6748-2111(代表))

「積層型 CMOS イメージセンサーの生産能力を増強
～スマートフォンなどへの供給体制を強化～」

本日、ソニー株式会社は上記の発表を行いました。

詳細は、別添プレスリリースをご参照ください。

以 上

積層型 CMOS イメージセンサーの生産能力を増強 ～スマートフォンなどへの供給体制を強化～

ソニー株式会社(以下、ソニー)は、ソニーセミコンダクタ株式会社 長崎テクノロジーセンター(以下、長崎テック)と熊本テクノロジーセンター(以下、熊本テック)において、積層型 CMOS イメージセンサー^{※1}の生産能力の増強を目的とした設備投資を、2014年度下期から2015年度上期にかけて実施します。

今回の設備投資は、主に、積層型 CMOS イメージセンサーに関する重ね合わせ工程^{※2}及びそれ以後の工程を長崎テックで行うための製造設備の増強に充てられるとともに、マスター工程^{※3}を熊本テックで行うための製造設備の増強に充てられます。

ソニーは、主に積層型 CMOS イメージセンサーのマスター工程を行う拠点として、山形テクノロジーセンター(以下、山形テック)の新設及び設備投資を2014年1月29日に発表しました。今回の設備投資により、山形テックでマスター工程を行う半導体チップの一部について、それ以後の必要な工程(重ね合わせ工程を含む)を長崎テックで行えるようになり、積層型 CMOS イメージセンサーとしての一貫した生産体制を構築できます。

今回の設備投資は、ソニーのイメージセンサーの総生産能力を約75,000枚/月に増強する中長期的な施策の一環で、これにより、現在の約60,000枚/月から2015年8月時点で約68,000枚/月まで増強されます。^{※4}

積層型 CMOS イメージセンサーは、高画質化と高機能化、小型化を実現できるため、スマートフォンやタブレットなど拡大するモバイル機器市場において、今後さらなる需要増が見込まれています。

ソニーは、積層型 CMOS イメージセンサーの生産能力を増強し、一貫した供給体制をさらに強化することで、イメージセンサー事業におけるリーディングポジションを確固たるものにしていきます。

なお、今回の設備投資の総額は約350億円を見込んでおり、その内訳は、2014年度実施予定が約90億円(長崎テック:約30億円、熊本テック:約60億円)、2015年度実施予定が約260億円(長崎テック)です。このうち、2014年度の実施予定分(約90億円)は、2014年5月14日に発表した今期の半導体の設備投資見込額(650億円)に含まれています。



ソニーセミコンダクタ(株) 長崎テクノロジーセンター(左)、熊本テクノロジーセンター(右)

- ※1 裏面照射型 CMOS イメージセンサーの支持基板の代わりに信号処理回路が形成された半導体チップを用い、その上に裏面照射型画素が形成された半導体チップを重ね合わせた、積層構造の CMOS イメージセンサーです。
- ※2 重ねあわせ工程とは、積層型 CMOS イメージセンサーの生産にあたり、裏面照射型画素及び信号処理回路のそれぞれが形成された半導体チップを重ね合わせる工程を表します。
- ※3 マスター工程とは、積層型 CMOS イメージセンサーのフォトダイオード製造や配線工程などを表します。
- ※4 総生産能力(300mm ウェーハ枚数ベース)の算出は、一部の製造工程の他社委託分を含めており、また、鹿児島テクノロジーセンター及び長崎テクノロジーセンターの 200mm ウェーハラインの生産能力分を 300mm ウェーハベースで換算しています。

【設備投資の概要】

投資目的	積層型 CMOS イメージセンサーの需要拡大に対応するための生産能力増強
投資場所	ソニーセミコンダクタ株式会社 長崎テック(長崎県諫早市)、熊本テック(熊本県菊池郡)
投資内容	・長崎テック Fab2 に CMOS イメージセンサー(主に重ね合わせ工程以降)の新規製造設備を増強 ・熊本テック 2 号棟に CMOS イメージセンサー(マスター工程)の新規製造設備を増強
投資金額	約 350 億円(見込額)
<内訳>	- 2014 年度実施予定 約 90 億円(長崎テック 約 30 億円、熊本テック 約 60 億円) - 2015 年度実施予定 約 260 億円(長崎テック)

【ソニーセミコンダクタ株式会社の概要】

本社	熊本県菊池郡菊陽町大字原水 4000 番地 1
設立	2001 年 4 月 1 日
代表者	代表取締役 執行役員社長 久留巢 敏郎(くるす としろう)
資本金	242.5 億円(ソニー(株) 100%出資)
生産拠点	鹿児島、大分、長崎、熊本、白石蔵王(宮城)、東浦(愛知)、山形(2014 年 7 月現在)
従業員数	約 7,400 名(2014 年 4 月現在、派遣社員を含む)
事業内容	半導体の開発設計、製造など

【参考】【同 長崎テクノロジーセンターの概要】

所在地	長崎県諫早市津久葉町 1883-43
設立	1987 年 12 月 4 日
代表者	執行役員 長崎 TEC プレジデント 山口 宜洋(やまぐち よしひろ)
敷地面積	194,000 m ²
延床面積	221,000 m ²
主な生産品目	CMOS イメージセンサー、MOS LSI など

【参考】【同 熊本テクノロジーセンターの概要】

所在地	熊本県菊池郡菊陽町大字原水 4000 番地 1
設立	2001 年 10 月 1 日
代表者	執行役員 熊本 TEC プレジデント 鈴木 裕巳(すずき ひろみ)
敷地面積	266,000 m ²
延床面積	197,000 m ²
主な生産品目	CMOS イメージセンサー、CCD イメージセンサー、マイクロディスプレイデバイスなど